

ナラ枯れ被害の発生状況と被害対策（民有林）

- 1 被害状況
- 2 被害対策
 - (1) 監視対策
 - (2) 駆除対策
- 3 今後の対応
- 4 参考資料

1 被害状況

青森県におけるナラ枯れ被害は、平成 22 年度に深浦町大間越地区で初めて確認された。平成 28 年度まで被害は確認されなかったが、平成 28 年シーズンに同町で 85 本が確認されて以降、被害は年々拡大傾向が続いている。

平成 30 年シーズンは、民有林で 1,103 本の被害が確認されており、樹種別では、ミズナラが最も多く 1,048 本の被害木が確認されたほか、カシワ、コナラ、クリでも被害が確認された。

表 1 青森県におけるナラ枯れ被害の推移

被害年・シーズン	民有林 (本)	国有林 (本)	合計 (本)
H22. 12	2	0	2
H28	23	62	85
H29	354	1,677	2,031
H30	1,103	1,108	2,211

※1 H28, H29 シーズン：シーズン合計値 ※2 H30 シーズン：1/30 時点の被害本数

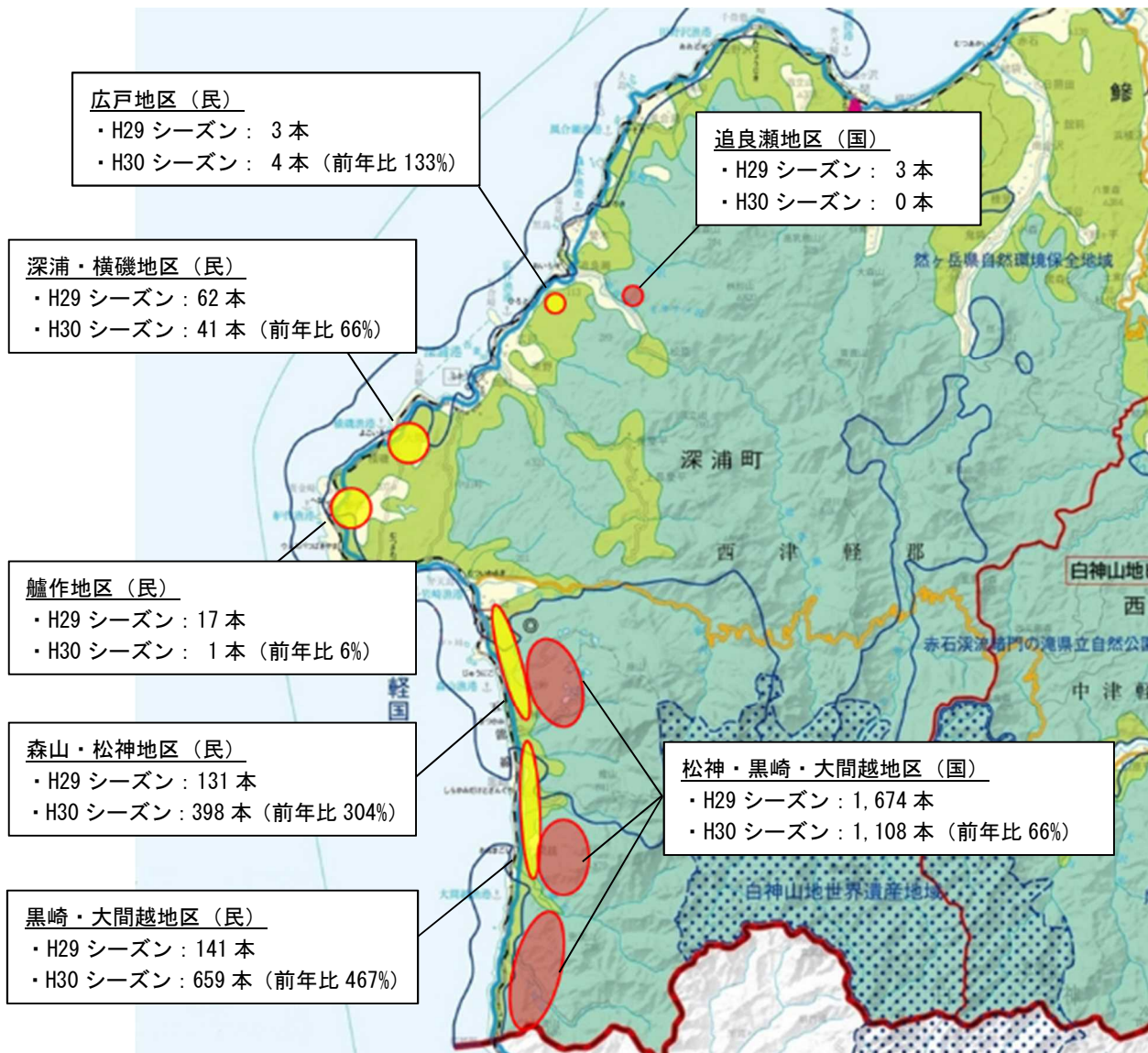


図 1 ナラ枯れ被害位置図 (H29, H30 シーズン)

表2 平成30年シーズンにおける樹種別被害木本数（民有林）

単位：本

地 区	ミズナラ	カシワ	コナラ	クリ	計
広戸	4	0	0	0	4
深浦・横磯	41	0	0	0	41
鱸作	1	0	0	0	1
松山・松神	369	12	15	2	398
黒崎・大間越	633	26	0	0	659
合 計	1,048	38	15	2	1,103

（参考）平成29年シーズンにおける樹種別被害木本数（民有林）

単位：本

地 区	ミズナラ	カシワ	コナラ	クリ	計
広戸	2	1	0	0	3
深浦・横磯	62	0	0	0	62
鱸作	17	0	0	0	17
松山・松神	129	0	0	2	131
黒崎・大間越	141	0	0	0	141
合 計	351	1	0	2	354

2 被害対策

1) 監視対策

被害が確認しやすい9月を「ナラ枯れ被害調査強化月間」とし、重点的に被害調査を実施している。

表3 ナラ枯れ被害監視対策

対策項目	実施内容
カシノナガキクイムシ生息調査	12箇所(西北8箇所、中南4箇所)
森林保全巡視員や松くい虫防除監視員等による監視	8人(県内34人)
県防災ヘリコプター上空探査	探査回数:年3回 (平川市～弘前市～西目屋村～深浦町～鱸ヶ沢町)
デジタル航空写真撮影	撮影範囲:207km ² (深浦町～鱸ヶ沢町)

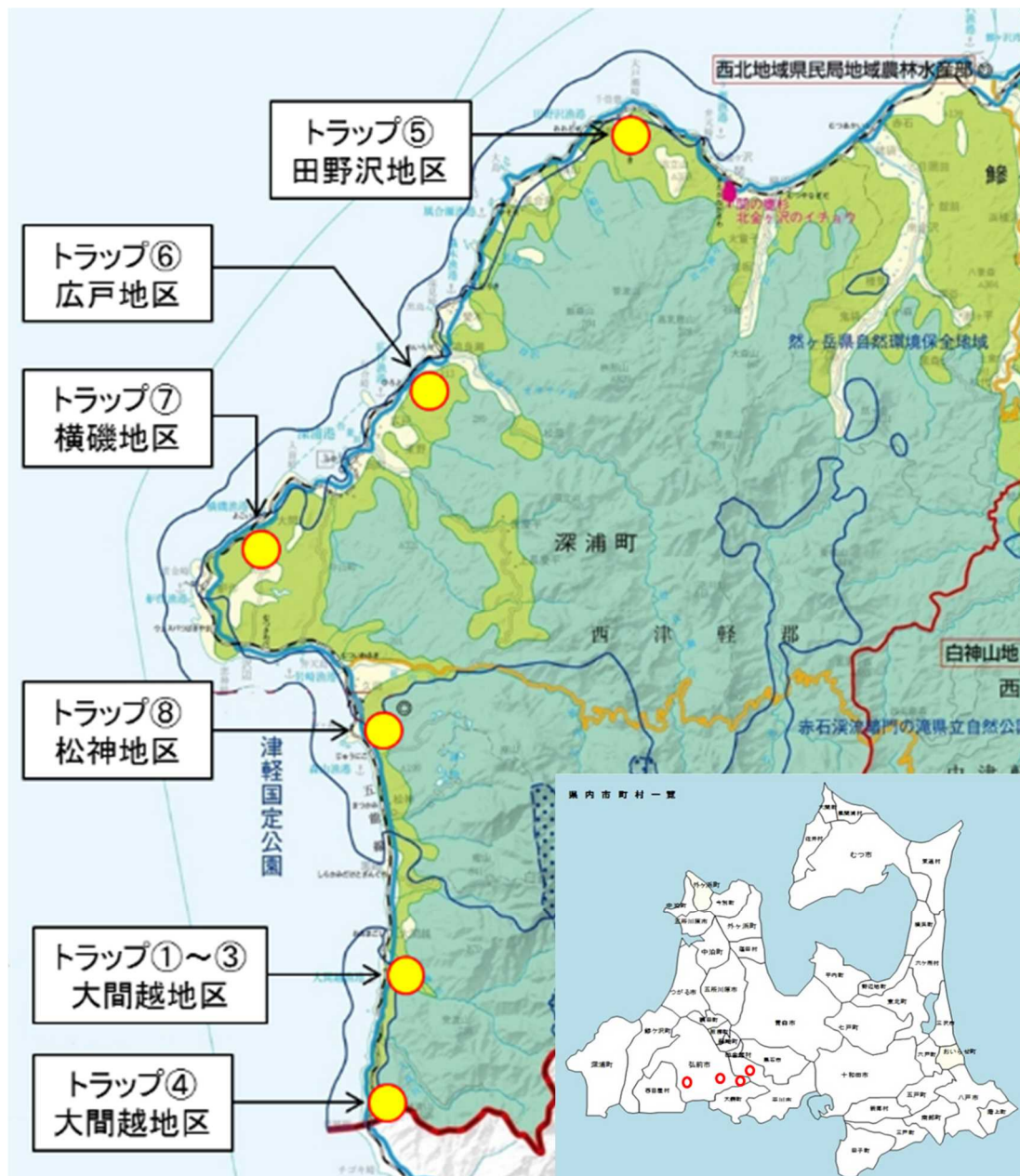


図2 カシナガ生息調査位置図

表4 カシナガ生息調査結果

設置場所		番号	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
深浦町	大間越地区 (4箇所)	①	0	1	0	0	0	2	1	12
		②	0	0	0	0	0	1	37	13
		③	0	0	0	0	1	19	6	2
		④	0	0	0	0	0	45	57	49
	田野沢地区	⑤	-	-	-	-	-	-	0	0
	広戸地区	⑥	-	-	-	-	-	-	12	13
	横磯地区	⑦	-	-	-	-	-	-	0	19
	松神地区	⑧	-	-	-	-	-	-	0	1
弘前市 (3箇所)	沢田地区		0	0	0	0	0	0	0	0
	小栗山地区		0	0	0	0	0	0	0	0
	薬師堂地区		0	0	0	0	0	0	0	0
平川市	広船地区		0	0	0	0	0	0	0	
計			0	1	0	0	1	67	113	109

2) 駆除対策

被害木については、基本的に伐倒・くん蒸処理を施す方針であるが、急峻な箇所については立木くん蒸による処理を行った。また、薬剤使用の同意が得られない場合は、ビニール被覆処理を施した。



伐倒・くん蒸処理



立木くん蒸処理



ビニール被覆処理

3) その他

1) 青森県マツ類及びナラ類の伐採・移動・利用に関する留意事項

ナラ類の伐採、移動、利用による被害の拡大を防止するために留意いただきたい事項を定め、木材を扱う関係者の方々に周知した。

2) 防除に向けた検討会等

- ・ナラ枯れ被害等防除対策現地研修会…………… H30. 4. 26
- ・ナラ枯れ被害対策検討会…………… H30. 11. 1
- ・北東北 3 県森林病虫害等業務連絡会…………… H30. 11. 19～20
- ・青森県松くい虫等被害対策協議会…………… H31. 2. 13
- ・地区松くい虫等被害対策協議会…………… H31. 2. 22 (西北) , H31. 2. 28 (三八)

3 今後の対応

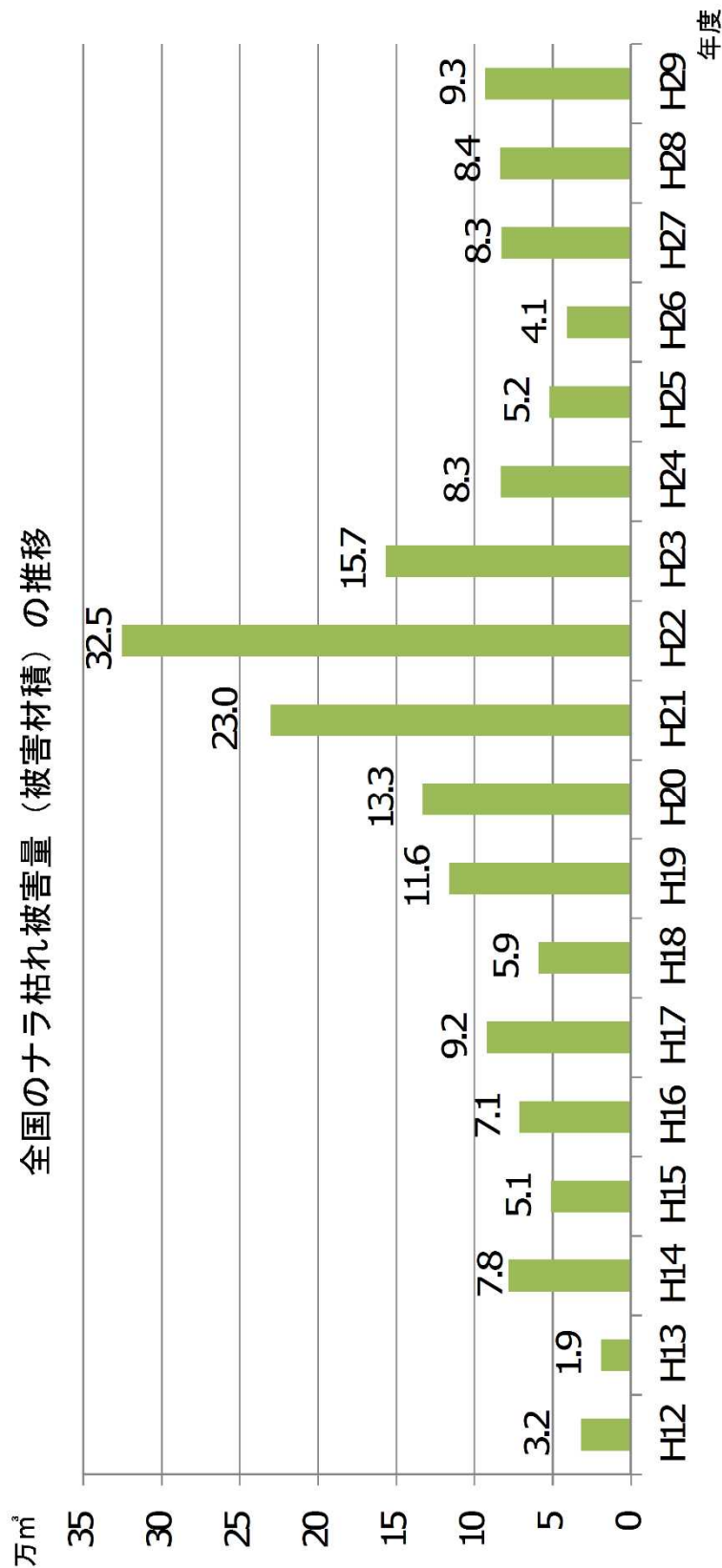
ナラ枯れ被害については、今後も被害の拡大が懸念されることから、国有林を管轄する東北森林管理局と連携して、駆除を徹底する。

また、未被害木の利用促進について、市町村等と連携して取り組みを検討しつつ、被害の拡大が予想される地域への注意喚起を徹底する等の対策を行う。

4 参考資料

(1) 全国の被害状況

全国の被害量は平成 22 年度をピークに減少傾向にあるが、平成 27 年度以降は年々微増している。



出典：「平成 29 年度森林病虫害被害量」について（平成 30 年 11 月 7 日林野庁プレスリリース資料）

図 4 全国のナラ枯れ被害量（被害材積）の推移

表5 都道府県別被害量（平成27～29年度）

（単位：千m³）

年度 区分	H25	H26	H27	H28	H29	対前年度比
青森県	—	—	—	0.1	1.2	1288%
岩手県	0.8	0.9	2.0	5.3	8.8	164%
宮城県	3.6	3.0	3.9	2.5	6.6	264%
秋田県	5.1	6.1	10.4	15.9	13.1	82%
山形県	7.7	2.8	2.4	5.1	4.5	89%
福島県	2.2	3.2	3.5	3.9	6.9	178%
群馬県	0.0	—	0.0	0.0	0.1	2533%
千葉県	—	—	—	—	0.1	皆増
神奈川県	—	—	—	—	0.2	皆増
新潟県	0.6	0.2	0.1	0.1	0.2	188%
富山県	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	22%
石川県	0.3	0.0	0.0	0.0	—	皆減
福井県	0.4	0.3	0.2	0.2	0.0	6%
長野県	1.5	1.6	0.8	0.2	0.2	72%
岐阜県	1.0	2.9	0.2	0.1	0.0	73%
静岡県	0.6	0.5	1.6	0.9	0.8	84%
愛知県	3.2	1.1	3.4	1.2	0.7	53%
三重県	0.7	0.6	0.7	1.0	1.9	205%
滋賀県	2.8	1.2	0.8	0.3	0.1	39%
京都府	11.5	3.0	2.4	2.3	1.1	48%
大阪府	2.3	3.6	12.4	5.7	3.2	57%
兵庫県	0.5	0.8	2.8	4.8	9.4	195%
奈良県	1.0	0.9	3.4	17.9	18.6	104%
和歌山県	0.1	0.2	0.4	0.2	0.4	170%
鳥取県	2.1	3.8	12.9	7.6	10.3	135%
島根県	2.3	2.3	1.3	0.8	1.0	123%
岡山県	0.1	0.2	0.5	0.8	1.4	167%
広島県	1.1	0.8	0.4	1.0	1.0	102%
山口県	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	245%
徳島県	—	—	0.1	0.1	0.0	64%
高知県	—	—	0.0	0.0	—	皆減
長崎県	—	—	—	0.2	0.2	110%
宮崎県	0.2	0.2	5.0	1.0	0.3	29%
鹿児島県	0.6	0.5	11.0	4.3	0.5	12%
合計	52.2	41.0	82.8	83.6	93.1	111%

1 民有林については、都道府県からの報告による。

2 国有林(官行造林地を含む。)については、森林管理局からの報告による。

3 都道府県ごとに小数点以下第二位を四捨五入した。

4 四捨五入により合計と一致しない場合がある。

5 被害の発生していないものを「—」、50m³未満の被害が発生しているものを「0.0」としている。

出典：「平成29年度森林病虫害被害量」について（平成30年11月7日林野庁プレスリリース資料）

(2) 秋田県の被害状況

秋田県では、青森県に接する八峰町その他、横手市、湯沢市等で被害が確認されている。

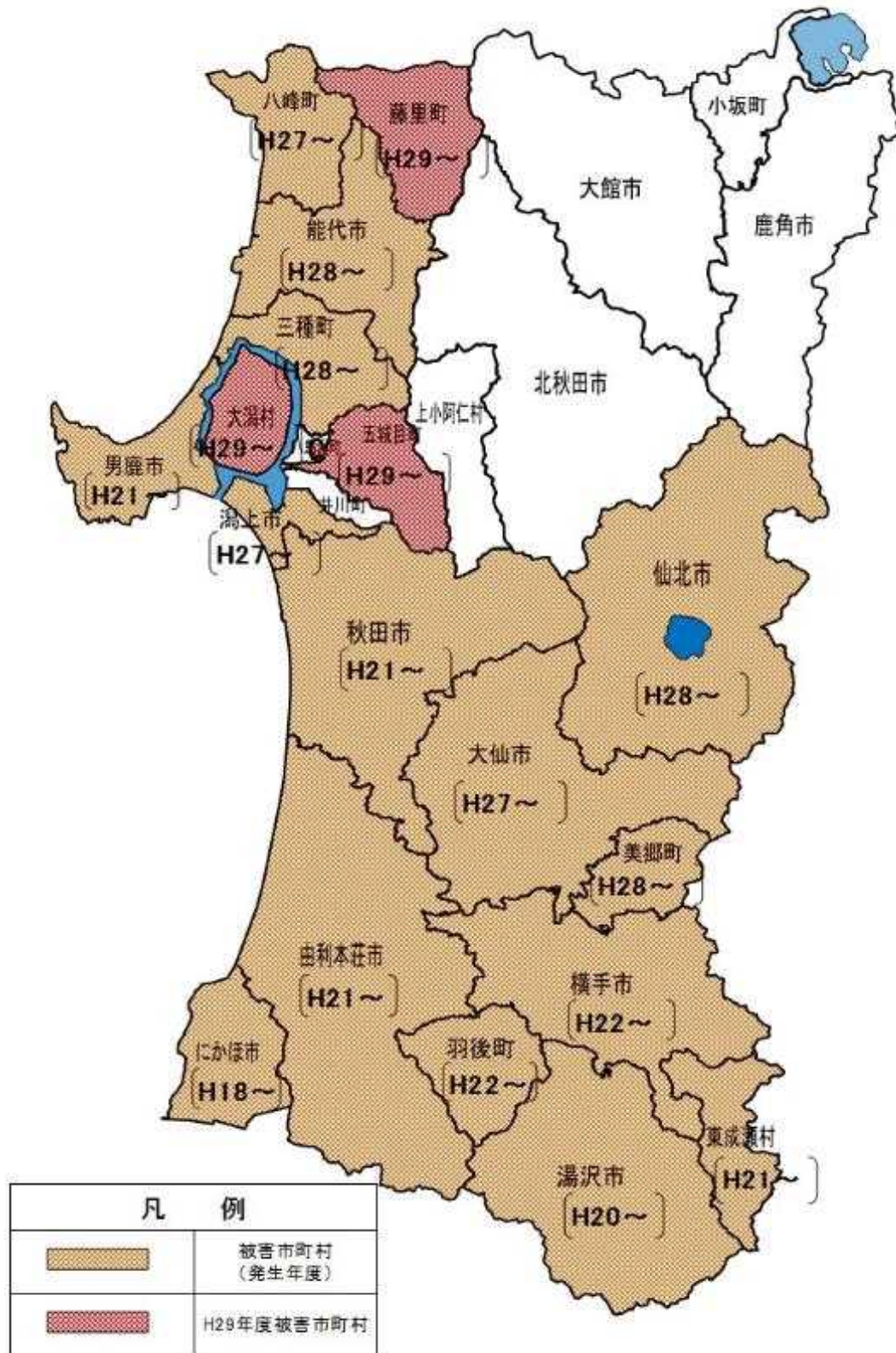


図5 秋田県の被害発生状況（平成29年度）

(3) 岩手県の被害状況

岩手県では沿岸沿いの被害地域が年々北上しており、平成 29 年度には岩泉町、内陸部では北上市、平成 30 年度には田野畑村において新たな被害が確認されている。

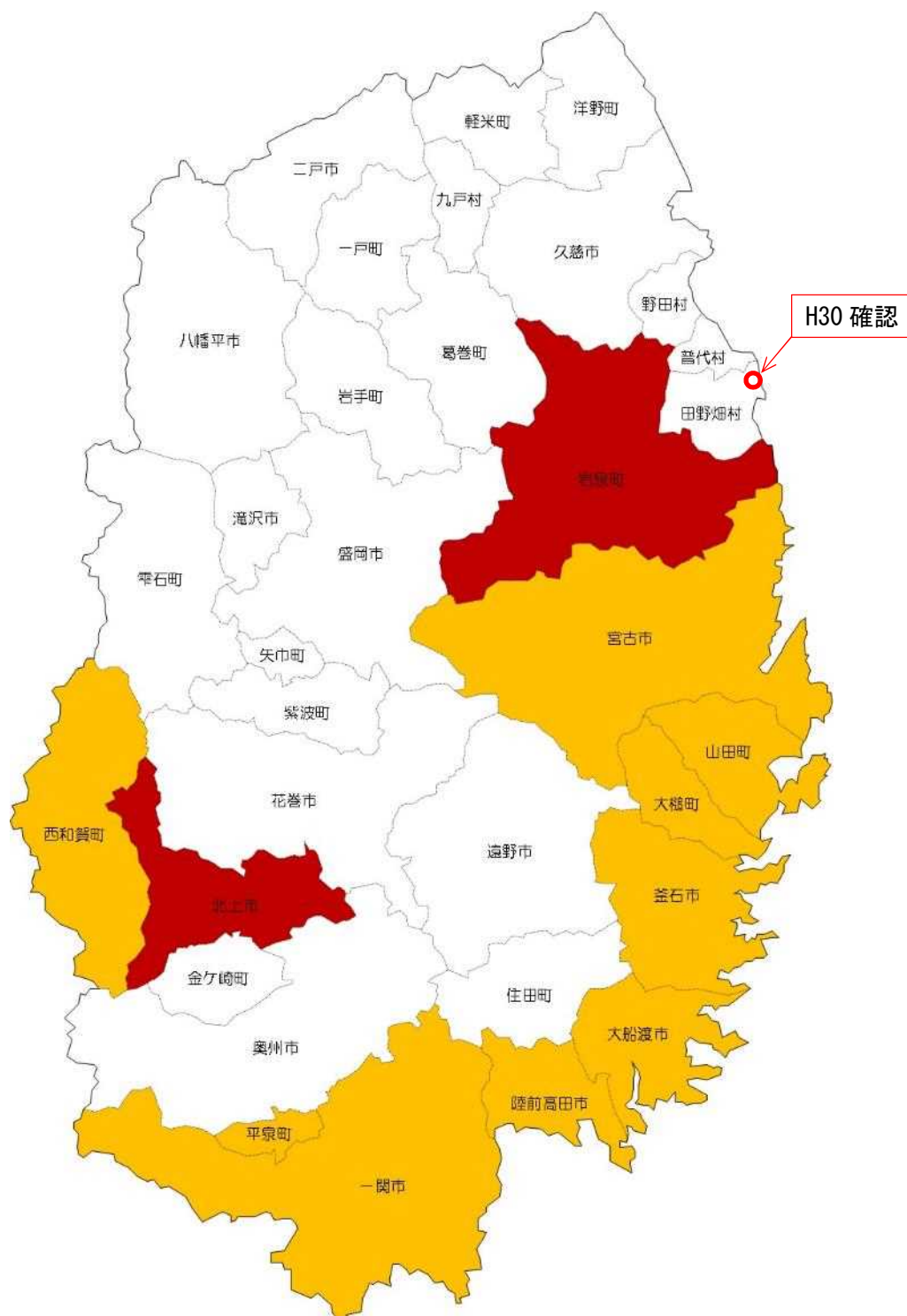


図 6 岩手県の被害発生状況（平成 30 年度）

《ナラ枯れ被害（ブナ科樹木萎凋病）の仕組み》

日本、台湾、インド等の東南アジアに広く分布している「カシノナガキクイムシ（体長 5mm 程度）」がナラ類の幹に穴を開けて侵入して産卵する際、病原菌である「ナラ菌」を持ち込むことにより感染する伝染病。

ナラ菌が感染した部分の細胞が死ぬと、道管が目詰まりを起こすため、通水障害を発生し、枯死に至る。

ナラ枯れは、比較的高齢で大径の樹木が被害を受けやすく、東北地方ではミズナラ、コナラ、カシワ、クリの4種で被害が確認されている。特にミズナラが枯死しやすいことがわかっている。

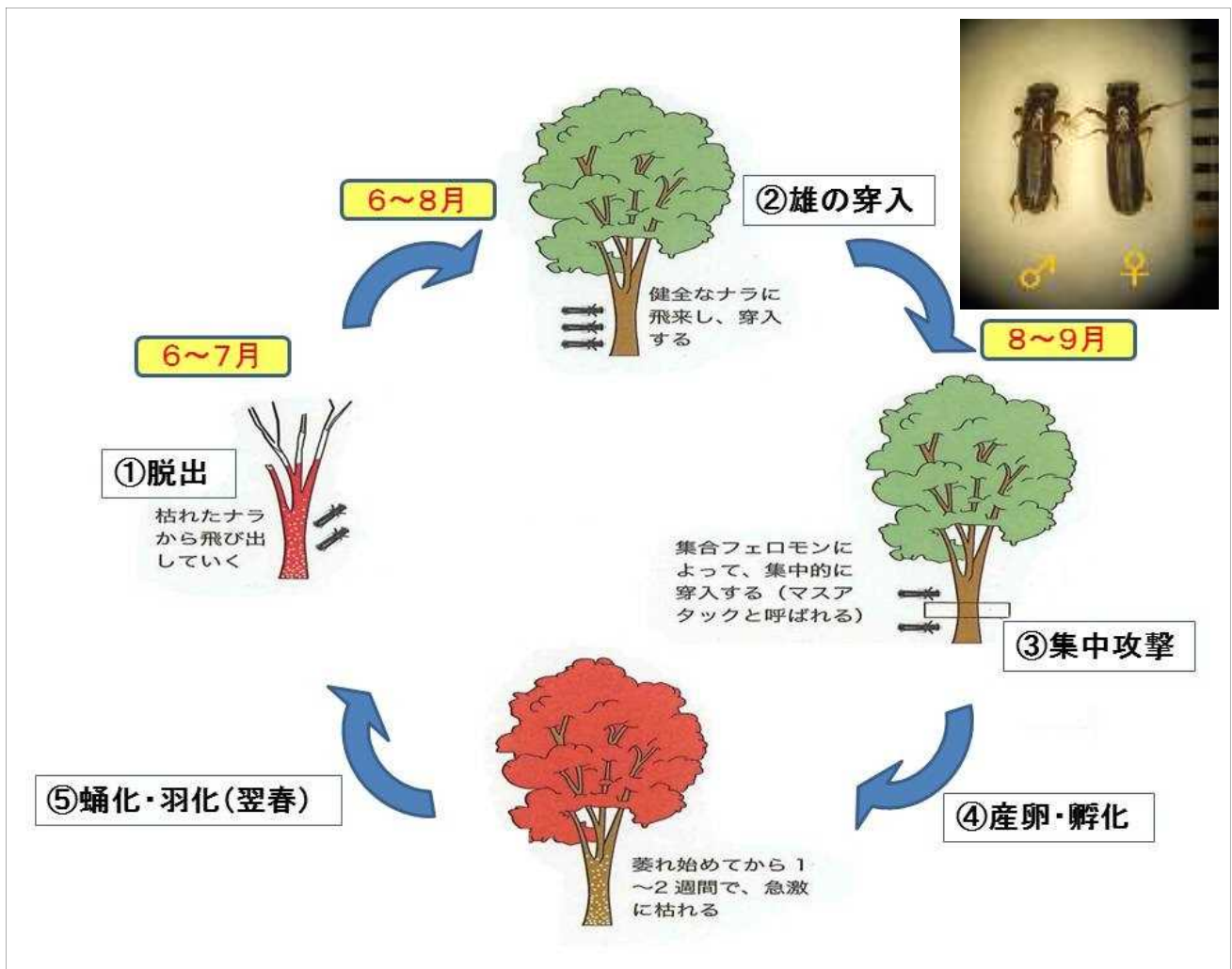


図7 ナラ枯れとカシノナガキクイムシの関係